

那賀川上流域ダム・水力発電所見学会が開催されました

ダム・発電所見学会は、那賀川下流域の阿南市立中野島小学校4年生の児童28名を迎えて11月6日に開催しました。

この見学会は、「ゆきかう那賀川推進会議」が中心となり、流域内の小学生を対象として長安口ダム等の役割を紹介する為に毎年実施しています。



参加児童たちは、ダムや発電所の大きさに驚き、それぞれの機械の役割などの質問をして熱心に見学していました。



川口ダム発電所では、高いところから流した水が発電機を回しLED電球を灯す実験を行い、水力発電の仕組みを楽しみながら学びました。



今後も、ダム見学などを通じて、那賀川での水利用に関する関心が高まるように努めていきたいと思えます。

なお、「ゆきかう那賀川推進会議」は、那賀川の流域内交流の活性化、上下流連携の推進による流域振興を目指して、流域関係者を中心に平成20年3月に発足した組織です。